

港合同

全国金属機械労働組合 港合同
 大阪市港区南市岡3 6 26
 TEL 06 6583 4858
 FAX 06 6583 4600

14夏季一時金闘争に勝利しよう！ 地域統一闘争を堅持して 組織強化・拡大に取り組もう

我が港合同は、過日のブロック会議で、六月反安保月間と連動した夏季一時金闘争の、地域統一闘争方針を確立しました。六月は非常にタイトなスケジュールですが、夏季一時金闘争はもちろん、「6・23反安保」の取り組み、組織拡大に向けた弁天町駅前での水曜街宣などを地域統一行動として全力で闘っていきましょう！

今、時代が転換点を迎えており、これまでのあり方が通用しなくなり、



上：要求提出日前日の水曜街宣
 下：昌一金属支部で要求提出前の構内集会



根本的な変革が求められています。

この四〜五月、二か月だけでも、韓国のセウオル号沈没事故とソウル地下鉄の列車追突事故、日本でもJR北海道などで

の事故や不祥事の隠ぺいは後を絶たず、LCCピートの墜落未遂事故など、大事故が頻発し、社会的な安全の崩壊が顕著となっています。

このすべての根幹に民営化と規制緩和、非正規職化の現実があります。「3・11」と原発事故によって「命より金儲け」

組織を強化拡大し、階級的労働運動の発展をめざそう！

の新自由主義政策の破たんが、もはや隠しようがなく、誰の目にも明らか
な事態となつて表れてい
ます。

安倍政権は追い詰めら
れて、強引に資本の生き
残り政策を展開していま
す。原発再稼働・輸出を
命綱として、被災地では
「帰還」が強制され、美
味しんぼ問題では「風評
被害には国をあげて対処
する」と明言し、原子力
規制委員会から慎重派と
言われる部分を排除しま
した。

労働者に対して、メイ
デーの直前に、その根本
を否定する「労働時間規
制の撤廃」を打ち出し、

労働規制緩和を推進し、
もう一方で集団的自衛権
行使容認から改憲、戦争
する国へ変貌しようとし
ています。

しかし労働者の反撃の
闘いも始まっています。
韓国ではセウオル号惨
事への怒りが、民主労総
の闘いと結合して完全に
パククネ打倒の闘いに発
展しています。集団的自
衛権行使容認には世論調
査で圧倒的な反対があり、
被災地では原発推進のた
めに楢葉町の帰還強制と
一体でJRの常磐線運転
再開に対して、JRの労
働組合（動労水戸）が被
曝労働阻止のストライキ
で地域住民と共に闘って

います。ワ
タミやすき
家で集団退
職が組織さ
れ、ワタミ
で六〇を超
える店舗、
すき家でも
全国的に大量の店舗閉鎖
に追い込まれ、人手不足
から時給がどんどん上昇
しています。沖縄闘争も
辺野古新基地建設や非正
規職撤廃・解雇撤回の新
たな闘いのうねりが始まっ
ています。

これらはすべて労働者
の団結、労働組合をめぐ
る攻防として発展してい
ます。
すでに夏季一時金闘争

<p>14 夏季一時金闘争 統一要求金額 850,000円 要求提出日 6月5日(木) 回答指定日 6月16日(月) 交渉日 6月19日(木) 6月24日(火)</p>
--

の火ぶたは切つて落とさ
れました。
今夏季闘争を一時金闘
争と反安保月間を一体の
ものとして闘い、地域に、
そして未組織労働者に影
響を与え、組合への結集
と闘いを呼びかけながら、
勝利に向けて全力で闘う
体制を構築しよう！

昌一金属支部書記長・K